

心血管手術(重症)を受けられる方へ

今回の入院につきまして、現時点での診療計画は以下の通りです。なお、この説明は現在の症状から予測される範囲のものです。病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。

患者氏名：

経過	日目		日目		日目		日目				
	入院日(手術日)		集中治療室入室中		一般病棟帰室時		一般病棟入院中				
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬の確認をしますので、内服されているお薬を全て持参し、看護師にお渡し下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術中は人工呼吸器管理です。 手術後はお腹に血液を抜く管、尿の管、鼻から胃への管が入っています。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後、意識と麻痺の有無を確認します。 手術後、呼吸状態が安定するまでは、人工呼吸が継続となります。人工呼吸中は意思の疎通が困難となります。呼吸状態の安定が見られれば、人工呼吸器を外すことができます。 血圧、脈、尿量などを見ながら点適、内服調整をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 傷口を観察します。必要があれば、処置を行います。 尿量を計測する場合があります。 ワーファリンを飲む場合があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 毎朝起床後に体重測定をします。 全身状態を見ながら内服薬の調整を行います。 数箇所の抜糸を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 病状により、主治医が退院日を決定します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術に向けて血液・尿検査、CT、エコーなどの検査を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 採血やレントゲンは基本的に毎日行います。 状態に応じて、エコー、CTなどの検査があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 基本的に月・水・金に採血・レントゲンを行います。 退院時まで心電図モニターをつけます。 		<ul style="list-style-type: none"> 術後評価の検査をします。(CT、エコー、冠動脈造影など。) 				
リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> リハビリ療法士が介入します。手足を動かすところからリハビリを始めます。 人工呼吸の管の影響などで、飲み込みに支障がでた場合、飲み込みのリハビリを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 毎日リハビリ療法士と歩行の練習を行います。(休日を除きます。) 		<ul style="list-style-type: none"> ご自身でも積極的にリハビリを行って下さい。 				
ケア			<ul style="list-style-type: none"> 手術に備えて、毛剃りを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 傷口の痛みや様々な管、活動制限などで思うように体を動かすことができない場合、看護師が体拭き、うがいや歯磨き、洗面のお手伝いをします。 床ずれを予防するため、ご自身で体を動かさない場合は、看護師で体の向きを定期的に変えさせていただきます。 		<ul style="list-style-type: none"> 病棟退室後はシャワー浴が可能となります。(医師の許可が必要となる場合があります。) 		<ul style="list-style-type: none"> 傷口を清潔に保つために、できるだけ毎日シャワーに入ってください。 痛みが強い場合は、痛み止めも使用できます。 		
説明教育指導	<ul style="list-style-type: none"> 主治医から手術の説明があります。同意書は署名後看護師にお渡し下さい。 看護師から入院及び手術の説明をします。 		<ul style="list-style-type: none"> ご家族は手術終了まで待合室で待機して下さい。手術終了後に執刀医より説明があります。 集中治療室入室後、全身状態が安定していれば、面会が可能となります。 				<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて、内服薬や食生活について、説明があります。 内服薬が自己管理できるように練習をします。 ワーファリンを内服されている方には、内服の注意点を説明します。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後の日常生活について説明をします。 ワーファリンを内服されている方には、ワーファリンカードをお渡しします。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食となります。 		<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸を継続中は絶飲食となります。 		<ul style="list-style-type: none"> 食事が開始されるまでは点滴の投与、胃の管から栄養剤の投与をします。 人工呼吸器が外れた後、水分の飲み込みを確認します。 飲み込みの状況を見ながら、徐々に食事を始めていきます。食事摂取量が安定すれば、胃管を外すことができます。 		<ul style="list-style-type: none"> 食事の摂取状況を見ながら、徐々に食事形態がお粥からご飯に変わります。 			<ul style="list-style-type: none"> 減塩食となります。 間食は控えてください。 食事が食べられない場合、食事の形態について相談させていただきます。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 義歯・時計・眼鏡・補聴器等を外します。 貴重品は御家族の方に預けてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 集中治療室のパンフレットにそって、必要な物品を準備してください。 		<ul style="list-style-type: none"> 集中治療室入室中は毎日回診があります。 バスタブの購入をお願いします。 		<ul style="list-style-type: none"> 部屋のご希望にはお応えできない場合があります。 毎日午前中に回診があります。お部屋でお待ち下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて、リハビリに励んでください。もし、転院をお考えの場合は早目にお申し出ください。 		<ul style="list-style-type: none"> ご家族のご都合やご本人の心情を理由とした入院期間の延長・短縮はできません。